

令和3年度 年間授業計画

東京都立墨田工業高等学校(定時制課程)

教科名	科目名	単位数	対象学年	対象コース
工業	原動機	2	4学年	機械・自動車コース
教科書名(出版社)		副教科書ほか	教員氏名	
原動機(実教)				

【この科目の教育目標】

エネルギーの利用と変換、供給と将来、原動機の基礎や原理、構造と性能に関する知識と技術を習得させ、原動機を有効に活用する能力と態度を育成する。

【この科目の教育内容】

(1)エネルギーの利用 (2)流体機械 (3)内燃機関 (4)自動車

【授業計画】(予定時数＝単位数×35時間)

1 学 期	エネルギーの利用と変換
	エネルギーの基礎
	エネルギーの利用と変換
	エネルギーの供給と将来
	流体機械
	流体機械の基礎
2 学 期	流体機械
	流体機械の計測
	内燃機関
	内燃機関の基礎
	内燃機関の作動原理
	内燃機関の構造と性能
3 学 期	自動車
	自動車の発達と社会
	自動車の構造と性能

【成績評価の方法】

- 1) 定期考査、授業態度、提出されたノート・プリント・課題などの内容を総合的に判断する。
- 2) 年間の欠時数が規定の数を超える者は「未履修」とする。
- 3) 定期考査の得点が合格基準未満の者、及び、提出物未提出の者は評価を「1」とする。

【特に留意すべき事項】

- 1) 授業中の飲食禁止。
- 2) 携帯電話等の電子機器の使用禁止。
- 3) 教科書・ノート・プリント・筆記用具を必ず持参。
- 4) 態度不良の者は「欠席」として扱う。

令和3年度 年間授業計画

東京都立墨田工業高等学校(定時制課程)

教科名	科目名	単位数	対象学年	対象コース
工業	原動機	2	4学年	機械・自動車コース
教科書名(出版社)		副教科書ほか	教員氏名	
原動機(実教)				

【この科目の教育目標】

エネルギーの利用と変換、供給と将来、原動機の基礎や原理、構造と性能に関する知識と技術を習得させ、原動機を有効に活用する能力と態度を育成する。

【この科目の教育内容】

(1)エネルギーの利用 (2)流体機械 (3)内燃機関 (4)自動車

【授業計画】(予定時数＝単位数×35時間)

1 学 期	エネルギーの利用と変換
	エネルギーの基礎
	エネルギーの利用と変換
	エネルギーの供給と将来
	流体機械
	流体機械の基礎
2 学 期	流体機械
	流体機械の計測
	内燃機関
	内燃機関の基礎
	内燃機関の作動原理
	内燃機関の構造と性能
3 学 期	自動車
	自動車の発達と社会
	自動車の構造と性能

【成績評価の方法】

- 1) 定期考査、授業態度、提出されたノート・プリント・課題などの内容を総合的に判断する。
- 2) 年間の欠時数が規定の数を超える者は「未履修」とする。
- 3) 定期考査の得点が合格基準未満の者、及び、提出物未提出の者は評価を「1」とする。

【特に留意すべき事項】

- 1) 授業中の飲食禁止。
- 2) 携帯電話等の電子機器の使用禁止。
- 3) 教科書・ノート・プリント・筆記用具を必ず持参。
- 4) 態度不良の者は「欠席」として扱う。